

きもつき 119

KIMOTSUKI FIRE DEPARTMENT

2024.11 VOL.108

秋季全国火災予防運動

令和6年11月9日～11月15日

守りたい未来があるから火の用心

令和6年の出動状況			
火災出動	救急出動	救助出動	警戒出動
60件	6342件	57件	704件

令和5年の出動状況			
火災出動	救急出動	救助出動	警戒出動
86件	7983件	69件	716件

編集・発行 大隅肝属地区消防組合
TEL 0994-52-1192
当番病院問合せ
TEL 0994-43-0119

HP

Instagram



※R6.1.1～R6.9.30(9か月間)

10年たったら、とりカエル。

お宅の火災警報器の話です。



全ての住宅に、住宅用火災警報器の設置が義務付けられてから、13年経過しました。住宅用火災警報器があることで、火災に早く気付くことができ被害を軽減させることができます。

しかし、設置から10年経過すると電池切れや機器の劣化で、いざという時に鳴らないことがあります。

■設置する場所 (例)

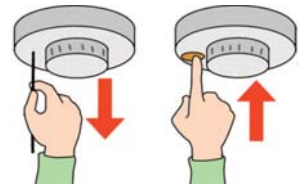
設置が必要な場所は、寝室、階段などです。

階段は、寝室が2階以上にある場合に必要です。



■点検方法

ひもを引いたり、ボタンを長押しすると、音声などで正常に作動するか知らせてくれます。



～ 10年経っていたら交換。10年経ってなくても定期的に作動確認をしましょう。～

身近な火災予防

年末の大掃除は、火災予防にも通じていることをご存じですか。今年火災予防の観点に着目しながら、行ってみてください。

1

コンセントとプラグにはほこりが溜まると、トラッキング現象により出火する可能性があります。いつもは手の届かない場所でも、この機会に掃除しましょう。



2

束ねたコード、タコ足配線、電気タップの定格容量オーバーは、過度な発熱により出火の原因となります。このような箇所があれば見直しましょう。



3

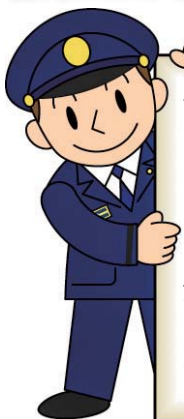
換気扇、こんろ、電子レンジは汚れたままで使い続けると、汚れに着火し、火災となる場合があります。日頃から掃除と整理整頓を心がけましょう。



11月9日は119番の日



管内における令和5年中の119番通報は、12,993件！ 救急出動は、過去最多7,983件！



令和5年火災発生状況(組合管内)

建物火災	24件
車両火災	10件
その他の火災	52件
火災による死者	5人

全国の火災発生原因は、たばこ、たき火、こんろ、放火の順



令和6年火災発生状況(組合管内)
1/1 から 9/30 現在

建物火災	26件
車両火災	8件
その他の火災	26件
火災による死者	4人

管内の火災発生原因は、たき火や野焼きが、多くを占めています。

【119番通報】救急車の要請要領を動画で紹介しています。



映像通報とは

通報者のスマートフォンを使用して、指令室との間でビデオ通話が可能となるシステムです。

映像通報が必要な際は、指令員が説明しますので、協力をお願いします。(データ通信料は通報者の負担)



ポイント

- ◎言葉では伝えにくい状況を映像で確認できる。
- ◎応急手当等のやり方を映像で確認できる。
- ◎出動隊と映像を共有し、到着後の迅速かつ確かな活動ができる。

緊急自動車の運転時等にサングラスを着用

消防活動時の事故防止や安全管理対策として、消防車、救急車の運転や、屋外で活動する隊員が直射日光を受ける場合は、サングラスを着用することがあります。

眩しさや紫外線から目を保護し、安全な現場活動につなげるために着用しているので、ご理解をお願いします。



東部消防署建設開始

東部消防署は、昭和53年に竣工し、老朽化や内水氾濫による浸水が懸念されていたため、災害時に災害対策の拠点となるよう現在地に建替えます。令和6年7月から用地の造成を始め、女性用の施設整備など令和8年3月に竣工予定です。



移動防災教室の開催

消防署、分署では、町内会や振興会に出向いて、移動防災教室を開催しています。火災や自然災害の犠牲者は、高齢者が多くなっているため、地域の方々と受講し、災害からみんなで命を守りましょう。開催を希望される場合は、最寄りの消防署までご連絡ください。



磯釣りを楽しく

冬のクロ釣りシーズン到来！

大隅半島は、数多くの磯釣りポイントがあり、多くの釣り人が訪れています。しかし、毎年、釣り人の海難事故が発生しています。安全な磯釣りは、万全な準備と装備から始まることを忘れずにお楽しみ下さい。

天気や体調など無理をしないことが大切です。1人で行くのは控えましょう。



普通救命講習（中央消防署）

中央消防署では、毎月第3日曜日に普通救命講習を開催しています。傷病者の救命率の向上を図るには、救急車が到着するまで救急現場に居合わせた方による早期の応急手当てが必要です。サークル、事業所、家族友達同士、個人など受講制限はありません。

この機会に大切な人を守るため、受講してみませんか。受講申込、問合せは、中央消防署救急隊まで

☎ 0994-52-1199



【救急訓練】
詳細はホームページから確認できます。



事業所の申請、届出

いつでも、どこでも、簡単な電子申請が便利です！

- ・24時間365日、時間を問わずに申請が可能です。
- ・パソコン、スマホ、タブレットから場所を問わず申請ができます。
- ・入力チェック機能やヘルプ機能で、間違いのない申請ができます。
- ・申請情報を保存すると、次回の申請時にその情報を利用できます。



【電子申請】
詳細はホームページから確認できます。



交通事故死の約2倍!? 冬の入浴中の事故に要注意

お風呂の最中、頭が「くらくら」と感じたことはありませんか？入浴中に意識を失い、そのまま浴槽内で溺れて亡くなるという不慮の事故が増えています。特に65歳以上の高齢者の死亡事故が多く、毎年11月から4月にかけて多く発生しています。厚生労働省人口動態統計（令和3年）によると、高齢者の浴槽内での不慮の溺死及び溺水の死亡者数は4,750人で、交通事故死亡者数2,150人のおよそ2倍です。冬場こそ入浴時に気を付けてください。



入浴時の事故が多くなる原因の一つは、急な温度差による血圧の急激な変化

浴槽で倒れていたら!!

- 浴槽の栓を抜く。
- 大声で助けを呼び、人を集める。
- 浴槽から出せるようであれば出す。
- 出せなければ、沈まないようにする。
- 救急車を呼ぶ!



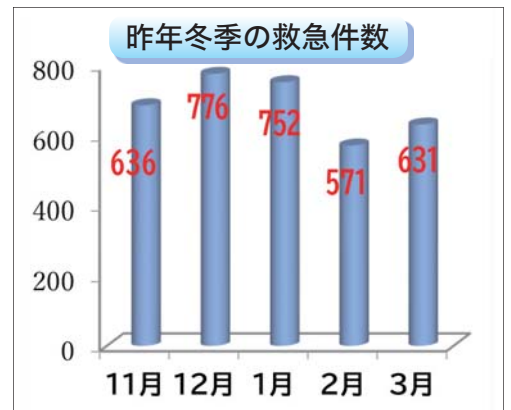
救急車の適正利用に協力を



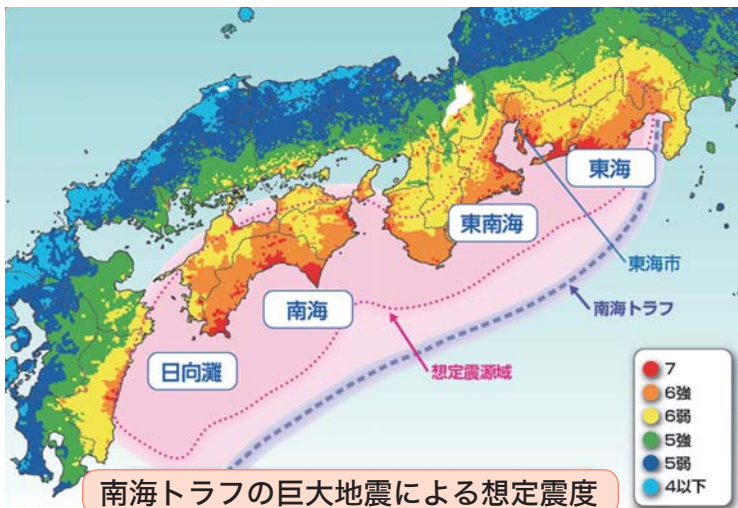
救急出動件数が全国的に増加し、本消防組合の令和5年の出動件数は、過去最高の7,983件となりました。

出動件数が増加すると、現場から遠い救急車が出動することが増え、1分1秒を争う現場への到着が遅れるおそれがあります。

救急車には限りがあります！救急車を必要な人が必要な時に、安心して利用できるよう適時・適切な利用にご協力をお願いします。



巨大地震に備えを



本年8月8日に日向灘沖で最大震度6弱の地震がありました。

巨大地震発生リスクは高い状態が続いています。

今回、初めて「南海トラフ地震臨時情報」が発表され、身の回りの防災対策の点検・確認を行う機会となりましたが、今後も防災対策の継続をお願いします。

- 【非常持出品】** 両手が見えるリュックサックが便利
- ・飲料水・携帯ラジオ・衣類・履物・食料品
 - ・マッチやライター・懐中電灯・現金・救急セット
 - ・筆記用具・雨具（防寒）
 - ・チリ紙など生活に欠かせない用品

- 【非常備蓄品】**
- ・1人3日分程度の食料品
 - ・懐中電灯・乾電池・簡易ガスこんろ・固形燃料
 - ・飲料水（ポリ容器などに）※1人1日3Lが目安